

3.2.5 越前海岸ゾーン

(1) 整備を必要とする区域の現況および整備目的

沿岸名	加越沿岸	
ゾーン名	越前海岸ゾーン(鷹巣漁港~越前岬) ~岬と水仙の丘陵ゾーン~	
背後地の状況	<p>鷹巣漁港以西は山が海にせまる直線的な海岸地形が特徴的であり、海岸性状は蒲生と鮎川地区に砂浜があるのを除き岩礁海岸となっている。海岸背後は細い平地が海岸線沿いに続いており、以前は棚田が多かったが現在は著しく減少した。漁港が多く、漁港背後には家屋が密集する漁村となっている。このゾーンでは背後が山地のため、住民の生活空間は、そのほとんどが海と近い位置に限られており、護岸・消波堤等により地域住民の海へのアクセスを分断されている場所も多い。</p> <p>岩礁海岸は、美しい磯や奇岩が多く、「越前海岸」として全国的に有名な景勝地ともなっている。〔施設〕鷹巣遊歩道、国民宿舎鷹巣荘、鮎川キャンプ場、鮎川海水浴場(福井市)越廼海水浴場、江津浦海浜公園、ハツ保自然歩道、水仙ミュージアム、水仙資料館(越廼村)、越前岬水仙ランド(越前町)など</p>	
および 必要 整備の 目的	<p>冬季の風浪は現在でもこのゾーン海岸背後の低地に住む多くの人々の生活を脅かしており、床下浸水、道路への越波による通行障害、飛沫による潮害、海岸保全施設の損傷などが発生している。</p>	
施策	防護面	<p>冬季風浪による越波が著しい区間では、越波対策を行い、背後地に住む人々や資産の防護に努める。</p>
	環境面	<p>浅海の藻場や岩礁では、パフンウニやサザエ、アワビなどの浅海生物が生息しており、これらの生育および生息環境に配慮する。</p> <p>越前海岸の優れた岩礁が創り出す良好な景観の保全に努める。</p> <p>自然植生の生育・生息環境に配慮する。</p>
	利用面	<p>海辺へのアクセス障害の緩和および、人々の生活域における憩いの場所としての機能の確保</p> <p>観光資源としての海岸景観の保全</p>
整備計画の方針	<p>高波に対する安全性を高める必要がある地区に対して、越波対策を行う。</p> <p>地域社会にとって重要な観光資源としての景観、日常の人々の生活空間、水産資源および生物の生息環境等に配慮する。</p> <p>既存の海岸保全施設が、人々の日常生活、景観、生物の生育および生息に著しい影響があると考えられる場合については、安全性を確保した上で改築を含め適切に対処する。</p>	
関連計画の有無	<p>「風光明媚な越前海岸を水や緑に親しむレクリエーション拠点・主要な観光地として整備する区域」福井市都市計画マスタープラン</p> <p>「豊かな海辺づくり計画」(鮎川海岸)</p> <p>「水仙の里」づくりによる地域振興：「第1回水仙サミット」平成5年、「1996世界水仙会議・越廼」平成8年開催</p>	

(2) 各海岸の整備の方向性

ゾーン名	市町村名	海岸名	所管	県の担当課	施設規模 (m)
越前海岸ゾーン	福井市	長橋海岸	国土交通省 河川局	砂防課	100
整備の方向性	防護	〔海岸性状〕岩礁海岸 背後の住宅地と長橋小学校、幹線道路(国道305号)の安全性を確保する。			
	環境	景観の保全に配慮する。			
	利用	小学校の児童や地域住民の誰もが安全に海に近づいて自然と触れ合えることができるように配慮する。			
施設の種類	越波対策施設				
受益の地域	土地利用：住宅地・山地 重要施設等：長橋小学校				

ゾーン名	市町村名	海岸名	所管	県の担当課	施設規模 (m)
越前海岸ゾーン	福井市	鮎川海岸	国土交通省 河川局	砂防課	500
整備の方向性	防護	〔海岸性状〕岩礁海岸 背後に密集する住宅地と幹線道路(国道305号)の安全性を確保する。			
	環境	藻場の保全・育成への配慮 良好な自然景観および地質への配慮 〔県指定：保全すべき優れた自然〕 鮎川海岸の岩相層序と新生代新第三紀中新世の貝の化石 フタイロカミキリモドキ(昆虫類)：海岸の照葉樹に生息する			
	利用	海岸へのアクセスの向上。			
施設の種類	越波対策施設				
受益の地域	住宅地(鮎川)				

ゾーン名	市町村名	海岸名	所管	県の担当課	施設規模 (m)
越前海岸ゾーン	越廼村	蒲生第1海岸	農林水産省 農村振興局	農村計画課 農村整備課	新設：380 施設全体：630
整備の方向性	防護	〔海岸性状〕砂浜海岸 冬季風浪により現防護施設は被害を受けており、地域住民および海岸利用者の安全性を確保する。			
	環境	茶崎や蒲生付近は漁港施設、民家などが密集し、海浜の植生等は減少しているため、自然植生の維持に配慮する。 海岸保全施設により海水が滞留しやすくなるため、整備水域および近隣への海の家等からの雑排水流入等に対して適切に対処する。 〔県指定：保全すべき優れた自然〕茶崎の地層、生痕化石、炭酸塩団塊			
	利用	観光客だけでなく地域の誰もが安全で快適に利用できる、うるおいのある地域の生活環境と観光拠点としての機能に配慮する			
施設の種類	越波対策施設				
受益の地域	蒲生海水浴場として利用されてきており、国道の背後にはキャンプ場がある。北陸電力の発電所および民間の展望レストラン等がある。				

ゾーン名	市町村名	海岸名	所管	県の担当課	施設規模 (m)
越前海岸ゾーン	越廼村	蒲生第4海岸	農林水産省 農村振興局	農村計画課 農村整備課	250
整備の方向性	防護	〔海岸性状〕岩礁海岸 越前水仙の里公園への越波被害の軽減に適した施設を検討する			
	環境	自然海岸が減少するので、施設は自然景観の維持または調和に留意する。			
	利用	居倉漁港地域の人々の、憩い場としての利用にも配慮する。			
施設の種類	越波対策施設				
受益の地域	土地利用：海岸性状は岩礁海岸で背後に越前水仙の里公園がある。現在は直立護岸になっている。				

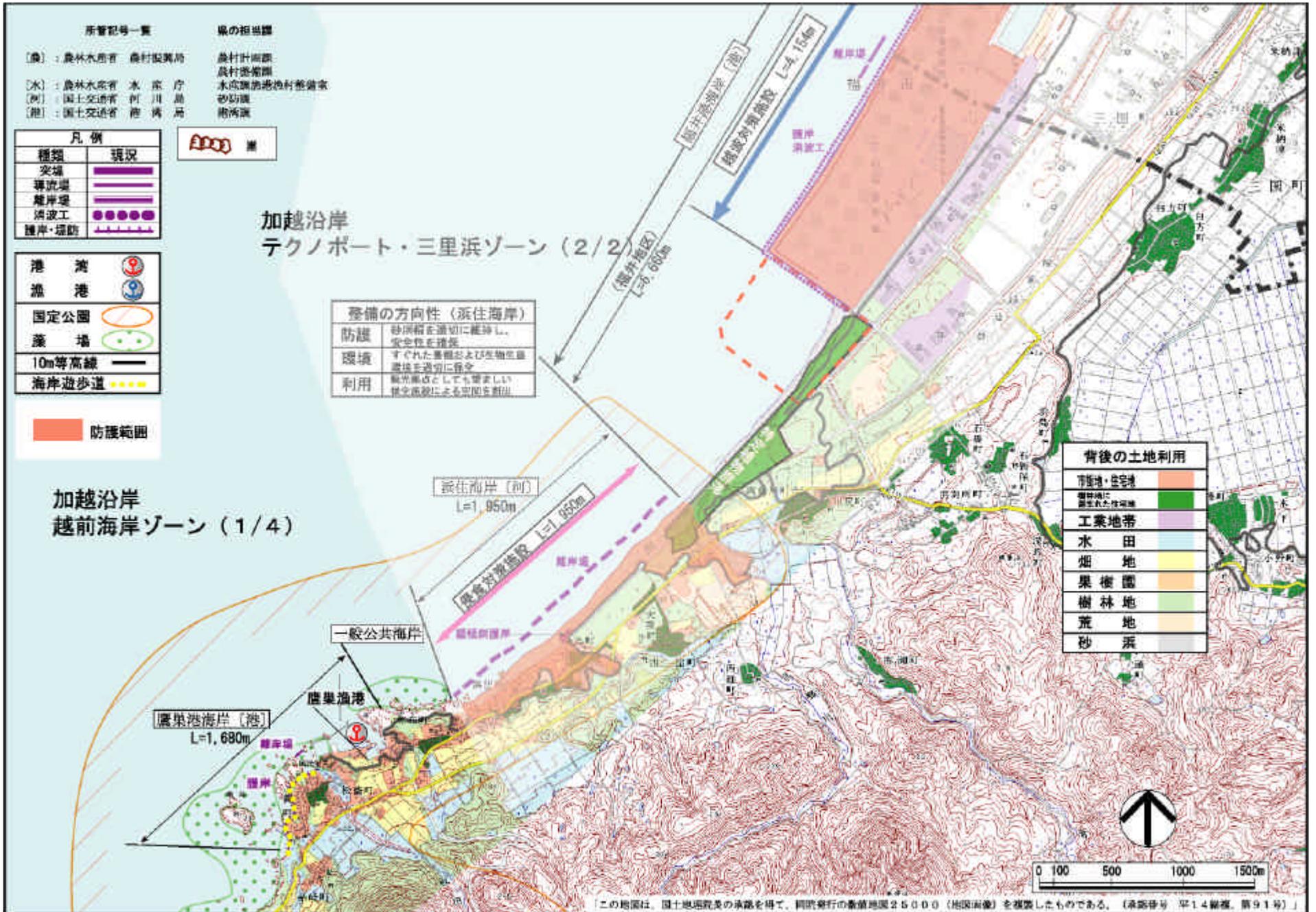
ゾーン名	市町村名	海岸名	所管	県の担当課	施設規模 (m)
越前海岸ゾーン	越廼村	一般公共海岸(江津浦)	国土交通省 河川局	砂防課	100
整備の方向性	防護	〔海岸性状〕岩礁海岸 背後の民家を対象として高波に対する安全性向上の検討を推進する。			
	環境	前面は江津浦自然公園と一体となったハツ俣自然歩道が整備されているなど海に親しみやすい景勝地として整備されているため、景観の保全に配慮する。			
	利用	地域の観光資源である、店・道路からの景観とアクセス性に配慮する。			
施設の種類	越波対策施設				
受益の地域	〔土地利用〕公園、ドライブイン、民宿				

(3) 福井県の「保全すべき優れた自然」のうち越前海岸ゾーン付近に位置する自然一覧

メッシュ*	市町村名	名 称	区 分
778	福井	エゾイトトンボ	昆虫
778	福井	和布～住吉海岸の火山岩類と第四系	地形地質
814	福井	ネアカヨシヤンマ	昆虫
814	福井	マルタンヤンマ	昆虫
814	福井	三里浜の砂丘植物群落	植生
814	福井	和布～住吉海岸の火山岩類と第四系	地形地質
815	福井	和布～住吉海岸の火山岩類と第四系	地形地質
842	福井	白浜～鮎川海岸の岩相層序と化石	地形地質
843	福井	ゲンジボタル	昆虫
843	福井	フタイロカミキリモドキ	昆虫
843	福井	御嶽山のスダジイ林	植生
843	福井	白浜～鮎川海岸の岩相層序と化石	地形地質
843	福井	鮎川の活断層露頭	地形地質
843	福井	鮎川の貝化石	地形地質
844	福井	小丹生離水波食棚の差別侵食棚とビーチロック	地形地質
844	福井	白浜～鮎川海岸の岩相層序と化石	地形地質
875	福井、越廼	小丹生南に見られる前浜堆積物と生痕化石	地形地質
876	越廼	越廼村菜崎の地層、生痕化石、炭酸塩団塊	地形地質
877	越廼	福井市二ツ屋町の武周ヶ池	地形地質
878	越廼、織田	武周ヶ池のタチヤナギ林	植生
878	越廼、織田	福井市二ツ屋町の武周ヶ池	地形地質
878	越廼、織田	丹生山地	鳥獣
905	越前	ノウメンハナバチ	昆虫
905	越前	ガラガラ山のヤブニッケイ林	植生
930	越廼、越前	越前海岸のスイセン	植生
930	越廼、越前	越前海岸鳥糞岩と呼鳥門	地形地質
931	越前	フタイロカミキリモドキ	昆虫
931	越前	アメイロオオアリ	昆虫
931	越前	越前海岸のスイセン	植生
931	越前	越前岬	地形地質

*メッシュ番号は巻末の参考資料「福井県のすぐれた自然情報図 1999」の位置を示す。

*この他、県内において貴重種としてメッシュを特定していない種もある。



加越沿岸 越前海岸ゾーン (2/4)

凡例	
種類	現況
突堤	
専設堤	
離岸堤	
消波工	
護岸・堤防	

港湾	
漁港	
国定公園	
遊歩道	
10m等高線	

防護範囲

崖

所管部署一覧	
(農) : 農林水産省 農村振興局	(水) : 農林水産省 水産庁
(河) : 国土交通省 河川局	(港) : 国土交通省 港務局

県の担当課	
農村計画課	水産振興課
農村整備課	水産振興課
水産振興課	砂防課
砂防課	港湾課

糸崎長橋海岸 [農・福井市] L=700m

一般公共海岸

長橋海岸 [河] L=668m

長橋漁池

越波対策施設 L=100m

菅生漁港海岸 [水] L=592m

一般公共海岸

鮎川海岸 [農・福井市] L=250m

鮎川漁港海岸 [水] L=225m

鮎川海岸 [河] L=600m

越波対策施設 L=500m

白浜 (国見) 漁港海岸 [水] L=148m

一般公共海岸

整備の方向性 (長橋海岸)	
防護	・背後の宅地、幹線道路の安全確保
環境	・景観の保全に配慮
利用	・日常の生活空間に配慮

背後の土地利用	
市街地・住宅地	
耕作地 (稲作地・雑穀地)	
工業地帯	
水田	
畑地	
果樹園	
樹林地	
荒地	
砂浜	

整備の方向性 (鮎川海岸)	
防護	・背後の宅地、幹線道路の安全確保
環境	・良好な景観、貴重な里山の生態環境、貴重な地質に配慮
利用	・日常の生活空間、観光利用に配慮



「この地図は、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の数値地図25000(地形百歩)を複製したものである。(承諾番号 平14給復、第91号)」

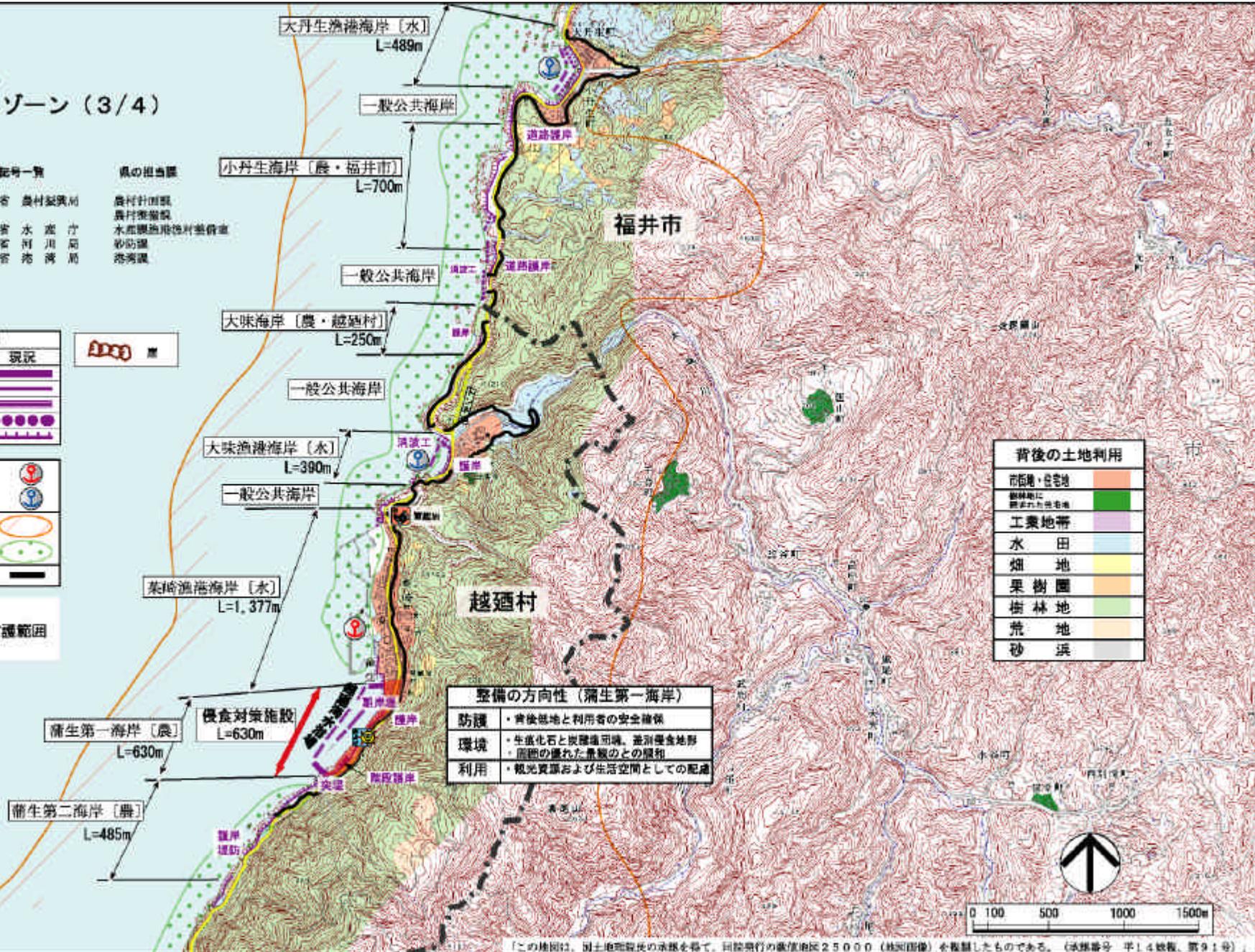
加越沿岸 越前海岸ゾーン (3/4)

- 所管記号一覧
- 風の担当課
- [農] : 農林水産省 農村振興局
 - [水] : 農林水産省 水産庁
 - [河] : 国土交通省 河川局
 - [港] : 国土交通省 港湾局
- 風の担当課
- 農村計画課
 - 農村整備課
 - 水産資源利用課兼養魚課
 - 砂防課
 - 港湾課

凡例	
種類	現況
交通	
導流堤	
離岸堤	
消波工	
護岸・堤防	

港	
湾	
漁港	
固定公園	
墓場	
10m等高線	

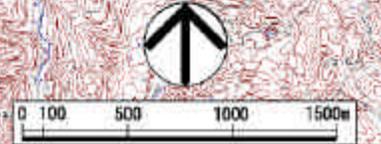
防護範囲



崖

背後の土地利用	
市街地・住宅地	
農林等に 関係のない用地	
工業地帯	
水田	
畑地	
果樹園	
樹林地	
荒地	
砂浜	

整備の方向性 (蒲生第一海岸)	
防護	・背後低地と利用者の安全確保
環境	・牛直化石と炭層を巧み、差別養食地帯 ・周囲の優れた景観との調和
利用	・観光資源および生活空間としての配慮



この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地形図像)を複製したものである。(図録番号 平14地報、第91号)

加越沿岸 越前海岸ゾーン (4/4)

凡例	
種類	現況
突堤	
漂流場	
船岸場	
消波工	
護岸・堤防	

港	
漁港	
固定公園	
葉場	
10m等高線	
海岸遊歩道	

防護範囲

新登記号一覧

〔農〕：農林水産省 農林振興局
〔水〕：農林水産省 水産庁
〔河〕：国土交通省 河川局
〔海〕：国土交通省 海防局

APCO 産

県の担当課

農林計画課
農林整備課
水産課
越前市整備課
砂防課
海防課

一般公共海岸

左右漁港

一般公共海岸

越波対策施設 L=100m

居合赤坂海岸〔農〕

居合海岸〔河〕

居合漁港海岸〔水〕

蒲生第四海岸〔農〕

蒲生第三海岸〔農〕

整備の方向性 (江津浦海岸)	
防護	背後集落の高波に対する安全性の確保
環境	周辺の自然海岸景観との調和
利用	自然公園・遊歩道の持つ集客効果の維持

整備の方向性 (蒲生第四海岸)	
防護	背後の公園と利用者の安全確保
環境	施設と周辺の自然景観との調和
利用	観光資源および生活空間としての利用への配慮

背後の土地利用	
宅地・住宅地	
農耕地に 含まれた宅地	
工業地帯	
水田	
畑地	
果樹園	
樹林地	
荒地	
砂浜	

越廼村

越前町



この地図は、国土院院長の承認を得て、国土地理院の提供地図 25000 (地図画像) を複製したものである。(承認番号 平14総機 第91号)